



さいたま新都心に一番近い学校

下落合小だより

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

令和6年1月号
令和6年1月9日
さいたま市立下落合小学校
電話 852-2280
FAX 852-0188
E-Mail
shimoochiai-e@saitama-city.ed.jp

今年又々年



思いやりのバトン

校長 馬場 広美

2024年、令和6年の新年を迎えました。あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、よき初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。さる、1月1日に発生した能登半島地震において、お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、その御家族や被災された皆様に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

今年の干支は、「甲辰（きのえたつ）」です。十二支の中で、5番目に数えられます。辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。辰年のキーワード「変革（転機）」や「激動」が示すように、時代が大きく動く年になりそうです。今年一年、子どもたちの笑顔が溢れる年になりますよう、教育活動の更なる充実に努めてまいります。



さて、本校では、コロナ禍で行えなかった縦割り班活動の「ともだちタイム」を2学期から再開しました。「ともだちタイム」では、1年生から6年生の児童がグループに分かれて集団ゲームなどを楽しみ異学年交流を行います。活動の中で、6年生が低学年を思いやり優しく声をかける姿が見られました。また、朝、私が正門に立っていると、通学班の班長の子が、登校中転んでしまった1年生の手を引き、「校長先生、保健室と一緒に連れて行きます。」と報告してくれることができました。

誰にでも人に助けってもらったり、親切にしてもらったりすることがあると思います。人から受けた恩を忘れず、その恩に報いることを「恩返し」と言います。一方、誰かから受けた恩を直接その人に返すのではなく、別の人に送ることを「恩送り」と言います。「恩送り」は1つの優しさや手助けを受けたとしても、その喜びや感謝を送る人数に上限はありません。人に思いやりを持つことは、その困っている人のためだけでなく、バトンを渡すようにめぐりめぐって自分を幸せにするものです。

本校は、公益社団法人「小さな親切」運動与野支部より指定を受け、令和5年度「小さな親切」実践校として取り組んでいます。特別なことではなく、あいさつ運動やクリーン活動など、日頃児童が行っている親切な行動や思いやりの行動を大切に実践しています。今後も、家庭や地域と協働しながら、思いやりの心の輪を広げていきたいと思っています。

最後になりますが、本年も変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。